

ドン・キホーテ HLDGS

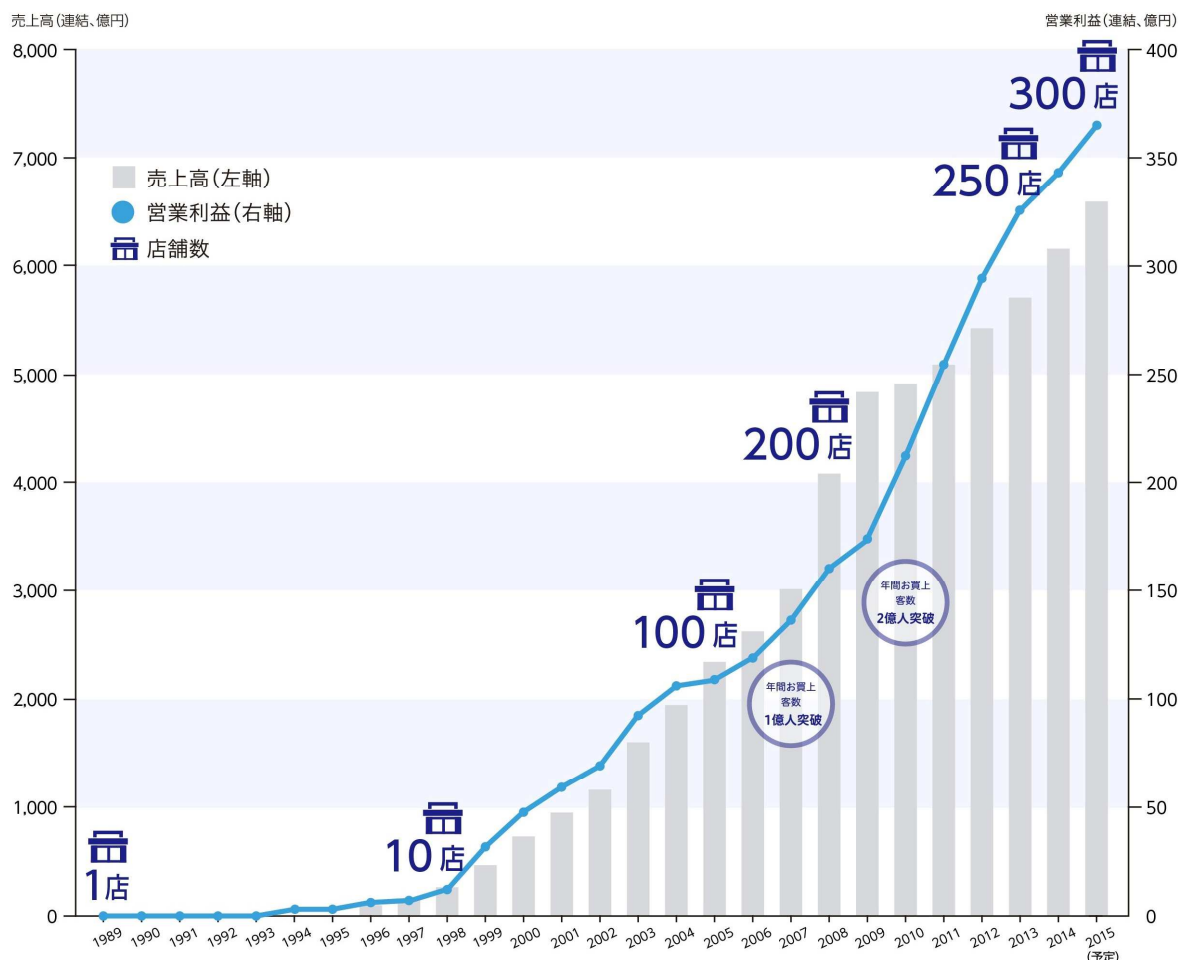
株式会社ドンキホーテホールディングス
2015年4月23日

2015年5月2日（土）

ドン・キホーテグループ店舗300店達成！
～2020年500店舗を目指し、体制整備を加速します～

株式会社ドン・キホーテは2015年5月2日（土）に「ドン・キホーテ豊中店（大阪府豊中市勝部）」をオープンします。これにより、株式会社ドンキホーテホールディングス（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：大原孝治）を純粋持株会社とする国内外のドン・キホーテグループ店舗数が300店となりますのでお知らせします。

1980年に株式会社ジャスト（現：株式会社ドンキホーテホールディングス）を設立、1989年に総合ディスカウントストア「ドン・キホーテ」第1号店を開店して以来、顧客最優先主義に基づく独自の戦略やM&Aにより着実に業績・店舗拡大を図っています。2000年に東証一部上場、2013年に純粋持株会社体制に移行し、連結売上高6,000億円を超える総合小売グループとなりました。



■一般の方のお問合せ先

株式会社ドン・キホーテ
当社HP (<http://www.donki.com>) の「ご意見・お問い合わせ」フォームをご利用ください。

■報道関係の方からの問合せ先

株式会社ドンキホーテホールディングス 広報室
【電話】03-5725-7666
【E-mail】pr@donki.co.jp

ドン・キホーテグループは、必要な商品を、必要な時にお買い求めいただくだけではなく、ワクワク・ドキドキしながら買い物自体を楽しむ「時間消費型店舗」のビジネスモデルを築き上げるとともに、「ドン・キホーテ」・「MEGAドン・キホーテ」・「ピカソ」・「ドイト」など、売場面積 300 ㎡から 10,000 ㎡まで、多彩な店舗フォーマットを全国に展開しています。



また、海外では、2006年より米国ハワイ州でドン・キホーテUSAを3店舗展開するほか、2013年には米国カリフォルニア州に9店舗・ハワイ州に2店舗の計11店舗を展開するマルカイコーポレーションがドン・キホーテグループの一員となりました。

マルカイコーポレーションは豊富な惣菜を中心に日本からの輸入食品・雑貨および米国のナショナルブランド商品などを融合して提供する新業態『TOKYO CENTRAL』を2015年にオープンするなど、ドン・キホーテグループは海外事業も強化しています。

今後もドン・キホーテグループはこれまで培ってきた店づくりのノウハウを活かし、店舗規模や店舗構造にとらわれることなく、立地や商圈に最も適した店舗フォーマットによる出店を強化するとともに、2020年にはグループ500店舗を目指し、体制を整備していきます。

ドン・キホーテグループとは

純粋持株会社「㈱ドンキホーテホールディングス」の下に、リテール事業「㈱ドン・キホーテ」、「㈱長崎屋」、「ドイト㈱」、テナント賃貸事業「日本商業施設㈱」、金融サービス事業「アクリーティブ㈱」及び不動産賃貸事業・不動産管理事業「日本アセットマーケティング㈱」などで構成されている企業集団です。「ビッグコンビニエンス&ディスカウントストア」を事業コンセプトとする時間消費型小売業「ドン・キホーテ」を中核事業として、「顧客最優先主義」を企業原理に掲げ事業活動を展開しています。